

「若い力を生かしたまちづくりを」
～三者間で地域連携協定～



学生の若い力をまちづくりに生かし、地域の情報発信力を高めようと三者間で協定を締結しています。

これまで左図の専門学校では、白石区役所ホームページ内の「町内会ゲーム」や子ども向けホームページ「しろいしキッズ★」のゲームコンテンツなどを制作しました。

HP www.city.sapporo.jp/shiroishi/

白石東地区クリーンアップ大作戦

白石東地区では、毎年、札幌商工会議所付属専門学校の全校生徒が、地域貢献の一環として大規模な清掃活動を行っています。白石東地区まちづくり協議会と共に実施しているもので、昨年は6月に行いました。生徒たちは、地域住民の道案内の下、地区内全体を回り、ごみを拾い集めました。



ごみ袋を片手に一斉清掃 ▶

菊水地区パソコン教室

北海道情報専門学校の生徒が、ボランティア活動の一環として、菊水地区の住民を対象にパソコン教室を毎年無料で開催。参加した住民からは「とてもためになった」という声が多く聞かれます。

昨年12月に開かれた5日間の講座では、生徒が講師やサポート役となって、参加者とマンツーマンで簡単な文書や年賀状を作成しました。



◀講師役の生徒たちが丁寧に個別指導



北海道情報専門学校
プログラム科1年
新岡 知弥さん(19)

講座の企画から当日の運営まで、みんなで工夫を重ねました。地域の方との交流はとても貴重な経験になりました。

環境
美化

小中学生や高校生、専門学校生などが、地域での一斉清掃や花植えなどの地域貢献活動を行っています。

地域
連携

町内会や学校、区などが協定を結び、まちづくり活動を進めている地域があります。

地域
参加

町内会や商店街などが行うまちづくり活動で、若い発想力や行動力が生かされています。

若い力がさまざまな場面で活躍することを期待します！

パソコン教室では、北海道情報専門学校の皆さんに積極的に協力していただきました。

これからのまちづくりには、若い方の新しい感覚やアイデアが生かされることが大切です。

地域と若者をつなぐ上では、まちづくりセンターにいつも相談に乗ってもらっています。

これからも、まちづくりの担い手である若い世代の方が参加しやすくなるような仕組みづくりを、皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。



菊水地区
まちづくりネットワーク会議
総務企画部長 本田 忠男さん

ハロウィーン・トリック・オア・トリート

商店街から「若者の力を貸してほしい」と声を掛けてもらいました。参加した生徒たちは、自ら仮装しながら子どもと一緒に楽しみました。

子どもたちがかわいらしく仮装をして白石地区の商店街を練り歩きました。約20店舗がプレゼントを用意して子どもたちを迎えました。

高校生や大学生ボランティアが、子どもたちの安全管理などイベントの運営に協力しました。



クラーク記念国際高等学校
白石キャンパス教諭
飯田 育実さん(29)



▲生徒たちも楽しくお手伝い

